

(別紙 2)

## 平成25年度「測量の日」における功労者感謝状贈呈について

国土地理院では、測量・地図に対する国民の一層の理解と関心を高めることを目的として、平成元年度から、測量・地図に関する普及・啓発に顕著な功績のあった団体又は個人に対し国土地理院長から感謝状を贈呈しています。

平成25年度は、以下の2団体・2個人の方々に感謝状の贈呈を行います。  
(五十音別 敬称略)

### (団 体)

◆ さいたまけん 埼玉県 GIS 普及推進研究会 ふきゅうすいしんけんきゅうかい 【会長：後藤真太郎】

「彩の国 GIS 普及促進フォーラム」をきっかけに平成15年に発足した研究会は、長年にわたり、産学官連携による地域に根ざした GIS 活用普及やその担い手を育成することを趣旨に、定期的な講演会、セミナーの開催などを通じて、GIS の普及推進、地理空間情報の活用促進に多大の貢献をしている。

◆ りつめいかんだいがくれきしと 立命館大学歴史都市防災研究所 しぼうさいけんきゅうじよ 【所長：大窪健之】

全国の小学生を対象に地図を活用し地域の安全や安心への関心を深めてもらうことを目的に「地域の安全安心マップコンテスト」を毎年開催し今年で7回目を迎えるなど、地理・地図教育の発展に大きく貢献している。また、防災マップと防犯マップを3次元 WebGIS の中で統合した新世代のリスクマップをインターネットにより広く一般に提供するなど、地理空間情報を活用した情報の提供、その普及・啓発へ向けた功績は多大である。

### (個 人)

◆ やながわ 柳川 しげのぶ 重信 (株式会社 GIS 関西技術顧問、日本写真測量学会関西支部長)

地方公共団体における GIS 推進のパイオニアとして、GIS 導入の技術や経験を全国の自治体に紹介し、自治体の GIS 導入推進に貢献するとともに、大阪府下の地理空間データの官民での共有化を目指す「GIS 大縮尺空間データ官民共有化推進協議会」において指導的な役割を果たし、官民連携の推進と地域の地理空間情報活用推進に大きな貢献をしている。

◆ わだ 和田 よういち 陽一 (東京都北区まちづくり部道路公園課公園河川係主査)

効率的な測量成果の整備・活用のための手引及びマニュアル等の作成や、統合型 GIS の導入に向けた取組、まちづくりの活性化のための実証等、自らの事業における地理空間情報の積極的な活用推進に取り組んでおり、全国の地方公共団体における測量成果の活用や GIS の導入等の地理空間情報の利活用促進に尽力されている。